地域を守る大きな力

あ ら ま し

千歳市には、陸上自衛隊東千歳駐屯地・北千歳駐屯地、航空自衛隊千歳基地に各部隊が所在しており、市内に居住する自衛官とその家族等は、人口の約25%を占め、町内会活動を始め、スポーツ・文化団体での活動を通して市民生活と大きな関わりあいを持っています。

北部方面隊に属する陸上自衛隊の第７師団は、我が国における陸上自衛隊唯一の機甲師団です。東千歳駐屯地に師団司令部と各部隊を置き、石狩管内南部地区と胆振管内、日高管内、空知管内の一部を警備担当区域とし、北千歳駐屯地にも部隊が駐屯しています。第１特科団は、北千歳駐屯地に団本部と主力が駐屯しており、地対艦誘導弾、多連装ロケットシステムなどを有する野戦砲部隊です。また、第１高射特科団は、東千歳駐屯地に団本部を置く陸上自衛隊最大の高射特科団で、地対空誘導弾を装備し、航空自衛隊と連携して北海道の防空を担っています。

航空自衛隊千歳基地には、北海道の第一線航空基地として、北部航空方面隊に属する第２航空団が所在しています。第２航空団は、戦闘航空団として、北日本全空域の領空侵犯に対処するほか、陸上・海上自衛隊の作戦行動に対する支援にあたっています。また、航空自衛隊千歳基地には、地対空誘導弾などを装備し重要区域を防空する高射部隊のほか、飛行場機能を維持する施設部隊、捜索や救助活動にあたる救難部隊、千歳飛行場と新千歳空港の航空交通管制業務にあたる管制部隊、政府専用機を運用する特別航空輸送隊などが所在しています。

各部隊は、国防の任務にあたっているほか、国際平和協力活動や国際緊急援助活動などに参加し、国際社会の平和と安定に貢献するとともに、大規模災害が発生した際には、人命救助、生活支援などの災害派遣活動を行っています。また、各種イベントの開催や支援を通して、地域社会との密接な関係を築いています。

さらに、自己完結組織の特性を生かし、防災会議や総合防災訓練などにも積極的に参加するなど力強い存在となっています。

自衛隊組織の見直し等により人員が減少した場合、北方の守りや災

害発生時の対応に不安が生じるほか、地域経済やまちづくりにも深刻な影響を及ぼします。このことから、千歳市では、自衛隊の現体制の維持、強化に努め、自衛隊が有する機能と人材などを生かした共存共栄のまちづくりを進めています。

232　陸上自衛隊

（1）第７師団編成組織

第七師団	東千歳駐屯地	師団司令部及び師団司令部付隊	
	東千歳駐屯地	第11普通科連隊	千歳
	北千歳駐屯地	第７１戦車連隊	室蘭・登別・伊達・豊浦 壮瞥・洞爺湖
	北恵庭駐屯地	第７２戦車連隊	夕張・恵庭・北広島・南幌 由仁・長沼・栗山
	南恵庭駐屯地	第７３戦車連隊	苫小牧・白老
	東千歳駐屯地	第７特科連隊	厚真・安平・むかわ・日高・平取
	静内・東千歳駐屯地	第７高射特科連隊	新冠・浦河・様似・えりも・新ひだか
	東千歳駐屯地	第７後方支援連隊	
	東千歳駐屯地	第７施設大隊	
	東千歳駐屯地	第７通信大隊	
	東千歳駐屯地	第７偵察隊	
	東千歳駐屯地	第７情報隊	
	丘珠駐屯地（札幌飛行場）	第７飛行隊	
	東千歳駐屯地	第７化学防護隊	
	東千歳駐屯地	第７音楽隊	

1　部隊名の後の地名は警備隊区担当市町村を表す

陸上自衛隊第７師団



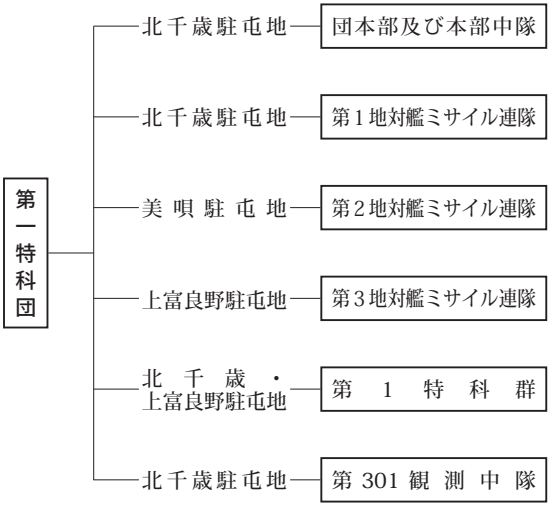


(2) 第１特科団編成組織

主要装備　88式地対艦誘導弾システム
多連装ロケットシステム　対砲レーダ装置等





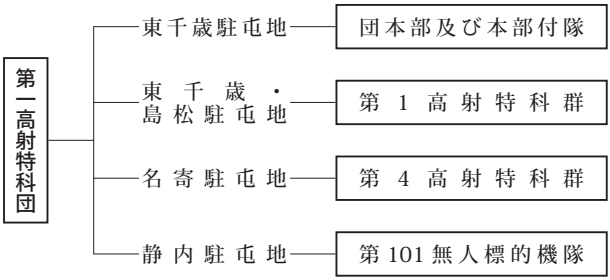


陸上自衛隊第１特科団

(3) 第１高射特科団編成組織

主要装備　対空戦闘指揮統制システム(ADCCS)Ⅰ型　対空レーダ装置(P-25)
改良ホーク(改善Ⅲ型)　対空射撃用目標システム





陸上自衛隊第１高射特科団

233　航空自衛隊

(1) 千歳基地所在部隊編成組織

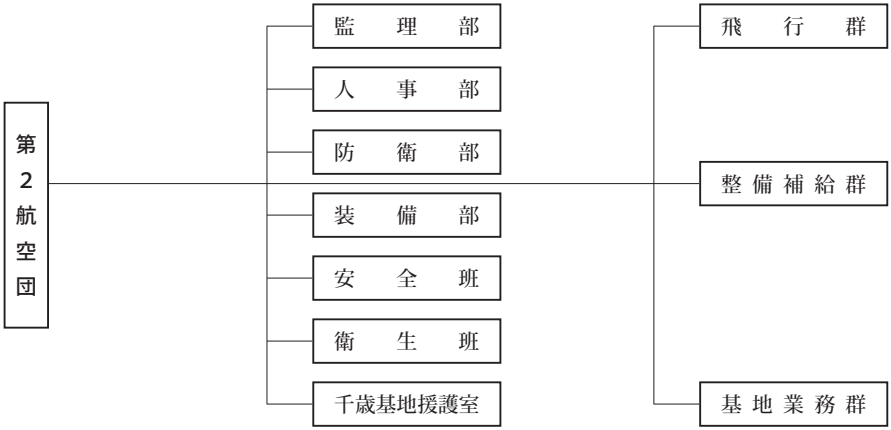
千歳基地	第２航空団	北部日本全空域を防空するとともに領空侵犯に対処する部隊（F－15J／DJ・T－4）
	北部警戒管制団 第１移動警戒隊	移動用レーダーでレーダーサイト防空網を補完する部隊
	北部高射群 第１指揮所運用隊	高射隊を統制する部隊
	北部高射群 第１整備補給隊	高射隊の整備・補給及び輸送業務の一役を担う部隊
	北部高射群 第９高射隊	重要防空地域へ侵入する目標を地対空誘導弾で防空する部隊（ペトリオット）
	北部高射群 第10高射隊	重要防空地域へ侵入する目標を地対空誘導弾で防空する部隊（ペトリオット）
	北部航空施設隊 第２作業隊	千歳飛行場の除雪、航空自衛隊関連施設における支援作業などを行う部隊
	航空救難団 千歳救難隊	事故機の捜索・救助、緊急物資輸送や災害派遣に従事する部隊（UH－60J　U－125A）
	航空戦術教導団 基地防空教導隊	基地防空部隊の教導を担当する部隊
	航空保安管制群 千歳管制隊	千歳飛行場と新千歳空港の航空管制業務を24時間体制で行う部隊
	航空気象群 千歳気象隊	航空気象観測を担当し、航空機の飛行運用を支援する部隊
	特別航空輸送隊	政府専用機を運航する部隊（B－777－300ER）
	航空システム通信移動通信群 第３移動通信隊	各基地間、災害派遣現場等との間に臨時通信網を確保する部隊
	航空警務隊 千歳地方警務隊	道内に所在する航空自衛隊の部隊に対して主に司法警察業務を担当している部隊

1　（　）は主要装備
航空自衛隊千歳基地（危機管理課）



(2) 第２航空団編成組織

配備航空機　F－15J／DJ戦闘機　T－４練習機



航空自衛隊千歳基地（危機管理課）



(3) 千歳飛行場施設概要

千歳飛行場は、防衛省が設置・管理する航空法第56条の４による共用飛行場です。

面　積　約1,060万㎡

滑走路　東側滑走路　全長3,000m　幅60m（セメントコンクリート舗装）
西側滑走路　全長2,700m　幅45m（アスファルトコンクリート舗装）

1　**表63**に再掲
航空自衛隊千歳基地